

かてきょう通信 NO. 9

令和2年 9月 下旬発行

秋の気配が感じられる頃となりました



コロナウイルス感染の対応に追われた、この夏ですが、少しずつ季節は移り変わって、9月も後半になりました。朝晩に吹く風や木々の緑色には、少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。学校や幼稚園も、引き続き感染拡大に向けた対策を取りながら、工夫した活動を行っています。保護者のみなさん、元気にお過ごしでしょうか。

家庭教育学級の取り組みが始まっている学校も、少しずつ増えてきたところではありますが、どのように開催するか、検討中の学校もあります。学校によっては、様々な条件が異なりますので、ご相談いただければと思います。

さて、ある雑誌を見ていたら、興味深い記事がありました。こんな題名です。

“「話を聞ける子」は、どんどん伸びる”

「話す力」も「聞く力」も、脳の働きに関係があり、特に「聞く力」が育つことによって、集中力や粘り強さ、コミュニケーション力、自分自身のコントロールする力、などが育まれていくというのです。では、どうするか。ポイント4つを紹介します。(PHP のびのび子育て7月号より)

- 1 子どもが、今、している活動を実況中継・・・「積み木で遊んでいるんだね」「ケーキを食べているんだね。」
- 2 間をとってしゃべる・・・「これは、何かな～、あっ、〇〇だね。」
- 3 他の人に教える習慣・・・「これは、どうやって作ったの？教えて。」
- 4 音楽を聞かせる・・・脳科学で解っていること。言語能力を高める効果あり！

※子どもに考える間（ま）を持たせながら、親がたくさん話しかけることが、子どもの脳の発達に良いそうです。

◇お問い合わせ◇

印西市教育委員会 生涯学習課 推進係 (担当 渡辺・海老原)

【電話】0476-33-4713

【Fax】0476-42-0033

